

助成：2016 年度ファイザープログラム～心とからだのヘルスケアに関する市民活動・市民研究支援～

企画協力：清水ますみ（ゆかりの茶室にひかりを当てるっちゃ GO 山元「いっ茶」組）

NPO 法人エイブル・アート・ジャパン

協力：一般社団法人振興事業創生機構（JEBDA）

～障害者をつくる「山元の魅力」を発信するプロジェクト～

ポラリスの勉強会



ポラリスは、障害を持つ人も持たない人も共に  
地域ですてきな生き方・はたらき方ができるよう応援します。

【お問い合わせ・お申込み先】

**NPO 法人 ポラリス**

TEL / FAX : 0223-36-7410

〒989-2202

住所：宮城県亘理郡山元町高瀬字合戦原 72 - 64

Email : [activities\\_polaris@yahoo.co.jp](mailto:activities_polaris@yahoo.co.jp)

【お申込み方法】

参加ご希望の方は、参加申し込みフォームの必要事項について、上記の連絡先（電話、ファックス、Eメールのいずれかでお申込みください。

# 学ぼう。山元のすごい歴史

山元の歴史・民俗・文化・自然にふれる

ポラリスの「対話と学びの場」のご案内

3回にわたり開催★

第1回

「線刻壁画」が  
山元に帰ってくる！

2017 年  
5 月 21 日（日）

第2回

八重垣神社が  
6 年ぶりによみがえる

6 月 18 日（日）

第3回

とことん味わう  
江戸時代の  
大條家ゆかりの茶室

7 月 16 日（日）

## 参加申し込みフォーム

参加希望の勉強会（□にチェックをお願いします。）

☐ 第1回 「線刻壁画」が山元に帰ってくる！

☐ 第2回 八重垣神社が6年ぶりによみがえる

☐ 第3回 とことん味わう 江戸時代の大條家ゆかりの茶室

複数回参加申し込み歓迎！

お名前（ふりがな）

連絡先 Tel/Fax

ご住所

Eメール

何かひと言ありましたらお願いします



© 牧稔・森けい太・菊地由起

## ポラリスの勉強会

2017 年は、3 回にわたって勉強会を開催します。  
地域の方々が楽しく気軽に山元町の魅力にふれる  
「対話と学びの場」を開催し、学ぶ楽しさと新たな  
人とのつながりを作りながら、その学びの成果とし  
て山元の魅力（歴史、民俗、文化、自然）を紹介す  
る『山元ストーリーブック（仮称）』を制作します  
（12 月に完成予定）。この勉強会に 1 回以上参加し  
た方には、お一人につき 1 冊お送りします。



### 第1回 「線刻壁画」が 山元に帰ってくる！

#### 講師 & 内容

①線刻壁画の現状保存の苦労とチャレンジのお話

東北歴史博物館 学芸員 **芳賀文絵** さん

②山元町全体に広がる「製鉄遺跡」のお話

山元町遺跡と製鉄の研究家 **菊地文武** さん

日時： **5月21日（日）13:30 - 15:30**  
(開場 13:00)

場所： **合戦原学堂** (巨理郡山元町高瀬字合戦原 30 - 5)

参加費： **800 円** (資料・飲みもの代  
ストーリーブック先行予約代 含む)

合戦原遺跡には、54 基の横穴墓がありました。38 番目の横穴墓は有力者の墓と思われ、壁面には珍しい「線刻画」が描かれていました。壁画の移設保存方法の検討が始まり、ついに今秋、山元に帰ってきます。また、合戦原遺跡には 3 基の製鉄炉跡がありました。製鉄遺跡は山元の全域に広がっており、当時はさながら、製鉄の町の様相を呈していました。

※当日の資料の他に「山元ストーリーブック」(12 月に制作完成予定)を参加者の皆さんにお送りいたします。その代金は参加費に含まれています。



## 第2回 八重垣神社が 6 年ぶりによみがえる

#### 講師 & 内容

①八重垣神社の復元秘話と苦労話。八重垣神社のこれから。

八重垣神社 宮司 **藤波祥子** さん

②藤波宮司に聞いてみよう。八重垣神社のこと教えて！

いつ頃できたの？なぜ笠野に？巫女の舞って？

インタビューアー 一般社団法人ふらっとーほく 理事 **阿部結悟** さん

日時： **6月18日（日）13:30 - 15:30**  
(開場 13:00)

場所： **八重垣神社 社務所**  
(巨理郡山元町高瀬字笠野 128)

参加費： **800 円**

資料・飲みもの代  
+  
●初めて参加の方は、ストーリーブック先行予約代  
●1 日目から参加の方は八重垣神社再建へのカンパ代 含む

東日本大震災の津波で流された八重垣神社。今年ついに再建が叶い、よみがえります。一足先に完成する新しい社務所に集って、八重垣神社の壮大な歴史を改めて学びましょう。



## 第3回 とことん味わう 江戸時代の大條家ゆかりの茶室

#### 講師 & 内容

①大條家と山元、菩提寺と徳本寺の歴史のお話

大條家と伊達藩との関係は？山元を領有したのはいつ？

徳本寺住職 **早坂文明** さん

②語り部による「大條家ゆかりの茶室物語（新作）」

“昔、昔その昔、伊達政宗がね...” ゆかりや由緒、変遷の物語

やまもと民話の会 **庄司アイ** さん

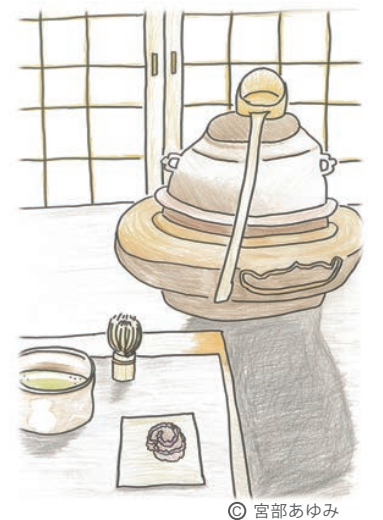
日時： **7月16日（日）13:30 - 15:30**  
(開場 13:00)

場所： **徳本寺** (巨理郡山元町坂元字寺前 13)

参加費： **1,000 円**

資料・お茶会代  
+  
●初めて参加の方は、ストーリーブック先行予約代  
●複数回参加の方は  
山元「いい茶」組 活動費へのカンパ 含む

大條家と山元の歴史を振り返るとは、あらためて山元を見つめること。大條家の茶室のゆかり、由緒、変遷の物語を聞いてみましょう。江戸時代の茶の湯を体験してみましょう。  
(茶会：石州流、他)



#### その他

##### ●茶室の思い出コーナー

「茶室を知ってるよ」「使ったことあるよ」茶室の写真をお持ちの方、皆さんに見ていただきましょう。ぜひお持ちください。

##### ●茶室の現場は会場・徳本寺のすぐ近く

荒廃がすすむ大條家ゆかりの茶室ですが、勉強会の前後にぜひお立ち寄りください。



# ポラリスの勉強会 学ぼう。山元のすごい歴史

## 第1回「線刻壁画」が山元に帰ってくる！

合戦原遺跡には、54基の横穴墓がありました。38番目の横穴墓は有力者の墓と思われ、壁面には珍しい「線刻画」が描かれていました。壁画の移設保存方法の検討が始まり、ついに今秋、山元に帰ってきます。また、合戦原遺跡には3基の製鉄炉跡がありました。製鉄遺跡は山元の全域に広がっており、当時はさながら、製鉄の町の様相を呈していました。



© 森けい太

日時：2017年5月21日（日） 13:30 - 15:30

場所：合戦原学堂

参加費：800円 資料・飲物第・山元ストーリーブック（仮称）先行予約

### プログラム

13:30 - 13:40 主催者挨拶 NPO 法人ポラリス代表 田口ひろみ

勉強会 開始

司会：清水ますみ（ポラリス こう・ふくアトリエ）

13:40 - 14:00 山元町全体に広がる「製鉄遺跡」のお話  
山元町遺跡と製鉄の研究家 菊地文武さん

14:00 - 15:00 線刻壁画の現状保存の苦労とチャレンジのお話  
東北歴史博物館 学芸員 芳賀文絵さん

—— 休憩 ——

15:10 - 15:30 質疑応答・ディスカッション

助成：2016年度ファイザープログラム～心とからだのヘルスケアに関する市民活動・市民研究支援～

企画協力：清水ますみ（ゆかりの茶室にひかりを当てるっちゃGO 山元「いいっ茶」組）

NPO 法人エイブル・アート・ジャパン

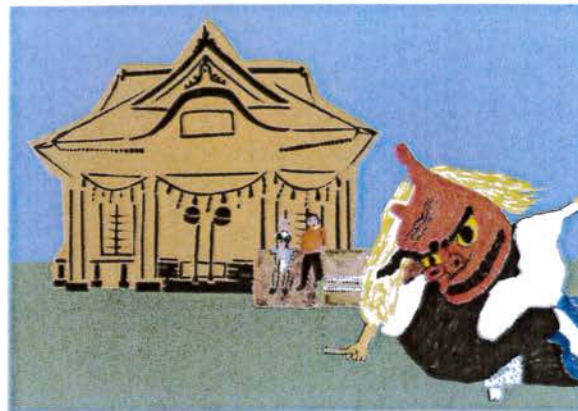
協力：一般社団法人振興事業創生機構（JEBDA）

主催：NPO 法人 ポラリス



## 第2回 八重垣神社が6年ぶりによみがえる

東日本大震災の津波で流された八重垣神社。  
今年ついに再建が叶い、よみがえります。  
一足先に完成する新しい社務所を集って、  
八重垣神社の壮大な歴史を改めて学びましょう。



© 牧稔、宮部あゆみ

日 時：2017年6月18日（日） 13:30 - 15:30

場 所：八重垣神社 社務所

参加費：800円 資料・飲物代

- 初めての方は、山元ストーリーブック（仮称）先行予約代含む
- 1回目から参加の方は、八重垣神社再建のカンパ代 含む

### プログラム

13:30 - 13:40 主催者挨拶 NPO 法人ポラリス代表 田口ひろみ

勉強会 開始 司会：清水ますみ（ポラリス こう・ふくアトリエ）

13:40 - 14:30（第1部）「八重垣神社の復元秘話と苦労話 八重垣神社のこれから。」  
八重垣神社 宮司 藤波祥子さん

—— 休憩（5分） ——

14:35 - 15:30（第2部）「藤波宮司に聞いてみよう。八重垣神社のこと教えて！」  
インタビュアー：阿部 結悟さん  
（一般社団法人 ふらっとーほく）

助成：2016年度ファイザープログラム～心とからだのヘルスケアに関する市民活動・市民研究支援～

企画協力：清水ますみ（ゆかりの茶室にひかりを当てるっちゃGO 山元「いっ茶」組）

NPO 法人エイブル・アート・ジャパン

協力：一般社団法人新興事業創生機構（JEBDA）

主催：NPO 法人 ポラリス





## 第3回 とことん味わう 江戸時代の大條家ゆかりの茶室

大條家と山元の歴史を振り返るとは、あらためて山元を見つめること。大條家の茶室のゆかり・由緒・変遷の物語を聞いてみましょう。

江戸時代の茶の湯を体験してみましょう。

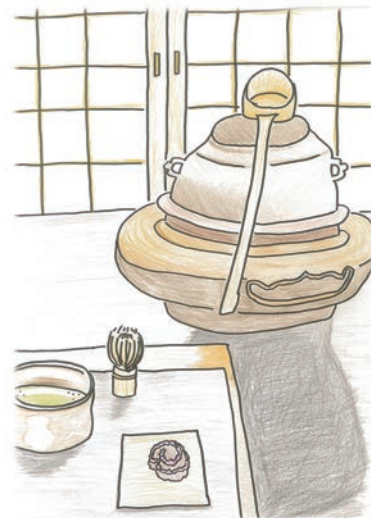
日 時：2017年7月16日（日） 13:30 - 15:30

場 所：徳本寺

参加費：1000円 資料・お茶会代

●初めての方は、山元ストーリーブック（仮称）先行予約代含む

●複数回参加の方は、山元「いっ茶」組 活動費へのカンパ代 含む



© 宮部あゆみ

### プログラム

13:30 - 13:40 主催者挨拶 NPO 法人ポラリス代表 田口ひろみ

勉強会 開始 司会：清水ますみ（ポラリス こう・ふくアトリエ / 山元「いっ茶」組）

（第1部）

13:40 - 13:55 「大條家と山元、菩提寺徳本寺の歴史のお話」：徳本寺住職 早坂文明さん

13:55 - 14:00 「茶室の意義について」：ゲスト講師 山形大学教授（建築史学）永井康雄さん

14:00 - 14:10 「伊達藩の茶室について」：石州清水流 家元 清水道玄さん

————— 休憩（10分） —————

※第2部は2つの会場に、それぞれAグループ・Bグループに分かれて移動していただきます。

（第2部）

14:20  
- 15:30

| 本 堂                                                                             | 和 室                                                     |
|---------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------|
| ①やまもと民話の会・庄司アイさんによる<br>「大條家ゆかりの茶室物語」を聞こう<br>& 茶室の思い出を語り合おう<br>司会：三浦寛也（山元「いっ茶」組） | ②石州清水流お茶会<br>1) お点前デモンストレーション<br>（石州清水流 解説付き）<br>2) お呈茶 |
| 1回目 Aグループ<br>2回目 Bグループ                                                          | 1回目 Bグループ<br>2回目 Aグループ                                  |

主催：NPO 法人 ポラリス

助成：2016年度ファイザープログラム～心とからだのヘルスケアに関する市民活動・市民研究支援～

企画協力：清水ますみ（ゆかりの茶室にひかりを当てるっちゃ GO 山元「いっ茶」組）

NPO 法人エイブル・アート・ジャパン

協力：石州清水流、山元町歴史民俗資料館（生涯学習課）、「大條家ゆかりの茶室の保存と活用を願う会」  
一般社団法人新興事業創生機構（JEBDA）



## 第1回 線刻壁画 参加者の感想

---

- 形にとらわれない勉強会の場として大変良いと思う。
- こんなに素晴らしい遺跡があったのに、いつからか山元町はなんにも無いなんて言われていて残念です。今日からまた心新たに様々な歴史を山元町で学んでいきたいと思います。
- 本日は素晴らしい勉強会に参加させていただき、ありがとうございました。今日参加しなければ、貴重な発見がわからなかったと思います。山元町にこの様な大切な財産があったのは素晴らしいと感動しました。
- 会場に実物大の線刻壁画の写真が展示してあり、とても迫力があって良かった。
- 今回の勉強会で、製鉄の遺跡が山元町に多いと知り、とても興味を持ちました。前回（2016年11月）の勉強会での知識が大いに役立ち、菊地氏のお話も分かりやすく、ますます東北の古代史に興味がわいてきました。壁画が日本だけでなく、世界からも注目されていると知り、びっくり！！とても誇らしいこと。多くの人にこの存在をアピールして行ってほしいです。どの町でもあまりに身近すぎて自分の町の宝に気付かない、知らないということが多くのように感じます。ぜひ地元人がまず興味を持つよう学校で子供たちに学習の機会を必須にするとか工夫してほしいです。素晴らしい“お宝”が時間をとともに忘れられて埋もれてしまわないように。
- 会場の雰囲気が良い。空調も丁度よく過ごしやすかった。コーヒーもおいしかった。
- 現在の資料館内に、常設で線刻画コーナーを作してほしい、とも思います。なので、会場の方からの「中浜小学校に壁画を展示してほしい」というアイディアに大賛成です。そして、山田氏の素晴らしい3Dや映像、画像をいつも観られたら素敵！
- 線刻壁画が現在どうなっているのか不明で心配だったのですが、今日の画像と芳賀先生と山元町の学芸員の山田さんのお話を聞いて保存の方法にびっくり驚きでした。これからの課題は、これをいかに観光に結び付けられるかというところだと思います。今後に期待します。
- 保存科学のことを知り、驚くばかりです。勉強会を開催されたスタッフの皆さま、ご苦労さまです。
- 写真と映像がたくさん使われてとても分かりやすかった。
- なかなか難しいとは思いますが、山元にすごい壁画があることを今後何かに生かせると良いと思います。これからの楽しみです。
- こんなに身近にすごい遺跡があるなんて、びっくりしました。壁画のことは何となく知っていましたが、こんなに素晴らしいものとは… もっといろんな人に知ってもらいたいです。
- 合戦原の歴史について、もっと知りたくなりました。中島館（山元町）と三十三間堂（亘理町）、当時の時代背景について知りたい。



## 第2回 八重垣神社 参加者の感想

---

●再建までの話、大変心に残りました。津波に流されながらも、この地に残る神社を応援していきたいと思います。

藤波さん、頑張れ!!

●山元町の歴史、文化を今まで何も知りませんでした。  
今回の学びの場に参加して歴史を知る事が出来たと思い有意義な時間を持つことができました。

●この地の歴史を想像してとても楽しかった。

●神社の長い歴史と被災状況について詳しく伺えてよかったです。  
特に地元に根付く信仰や民俗を地元の方から直接聞けて大変勉強になりました。

☑山元町が大好きです。お天王さんも大好きです。  
津波が来ても人のつながりは消えないと思いました。いい人たちばかりだと感じました。  
関東に就職しようと思っていたけど地元もいいなと考えようと思いました。  
藤波さんにまたお話を伺いたいです。  
今日はありがとうございました。貴重な時間でした。

☑今日の歴史勉強会に参加して、地元の氏子ではありますが、八重垣神社の歴史を知ることができて大変参考になりました。震災から再建までの経過を聞かせてもらい、改めて大変な苦労をなさったことに感謝します。  
涙が出るくらいありがたいと思っています。  
藤波さんのお人柄で、全国から好意が寄せられてここまでこれたのだと認識しました。  
企画していただいたポラリスさまスタッフの皆さまには感謝申し上げます。おいしいお茶をいただきありがとうございました。

●宮司さんが知らない部分については地元のお年寄りの記憶を今のうちにできるだけ集めておく→後世に伝えることでおぎなえるのでは（補うべき）  
その土地に住む人の暮らしの一部、住んでいる人しか知らない伝統。郷土史は知れば知るほどおもしろい！と改めて感じました。  
まず地元の人が地元史に詳しくなって、町外、県外、海外の方々にもアピールできるとおもしろい展開になるのでは…と思います。

●皆様の神社への思いも知る事ができてよかったです。  
運営もよく準備されていたと思います。

●昔（若かりし頃＝少年時代・わるガキ）浜通りのスイカを黙っていただいたことを思い出した。ごめんなさい！

●大変感銘しました。

●私共の氏神の本殿が再現され大変感動しております。  
これから増々ご繁栄されますよう心からお祈り申し上げます。

●今日はたいへんたのしくすごしました。これからおまいりもしたいと思っています。(ポラリス・加藤千恵)

●神社の再建、震災時にはもう無理なのかなあーと思っていましたが、本日社殿建築の進捗状況を確認して藤波宮司の大変なご苦労された事と推察いたします。

●今日は小さかったころの思い出ふかい神社がよみがえり大変うれしく感動しました。これからも何かとお参りさせてください。ありがとうございました。

●復興秘話、当時の状況等を思い出し、涙が出ました。  
何か願い事があったら（お祈りしたいので）、神様・八重垣神社の完成を楽しみにしております。  
久しぶりに来て驚きました。今日は有難うございます。

●ポラリスの企画ありがとう！「3部の企画を見る？会」のバスツアーを企画してください。  
老い先短いのですぐに！ お願いします。

●八重垣神社がつなみでながされたのがかなしかったでした。つなみがながさっと、ぜんぶすなじになったのが少しかなしかった。(ポラリス・門間美佐子)

●宮司さんが建物がなくなったのは仕方ないとしても、ここに住んでいた人たちがいなくなりコミュニケーションがとれないことが悲しいとお話しされたのが心残りに思い、再建に向け頑張っていらっしゃること、参加できて良かった。お人柄がわかりました。

### 第3回 「とことん味わう江戸時代の大條家ゆかりの茶室」 参加者の感想

---

- たいへん興味深く聞かせていただきました。どうか、この茶室がもう一度よみがえって、交流の場になったり、お茶の文化に役立ったり、また、地域の子供たちが歴史を感じる場になるように願っています。また、殿様にもう一度スポットライトを当ててみたくなりましたね！
- ポラリスの人たちが案内やお茶運びなどに献身的に動かれている姿を拝見できましたことは、この日の最大の喜びでした。このように企画実施されたバイタリティーに敬服いたします。
- 私も茶室の勉強会の時、久しぶりにお菓子運びをしたので、無事に終わってほっとしたな、と思いました。
- ちょっと暑かった。時間が取れない中で良くまとまっていたと思います。受付をしながら片耳で聴いていましたが、もう少し町民の言いっぱなしの話や脱線した話がひろえればよかったと思います。
- 前半はゆっくり話を聞いて、後半はお茶出しのお手伝いで忙しかったです。楽しい1日でした。着物の話で、服装もおもてなしの一部ということを学びました。
- 今日はお茶出しを頑張りました。お菓子もおいしかったです。
- まず感じたことは、お茶の世界とクラシックの世界は、似ているということです。モーツァルトは250年前、ハプスブルク家に仕えていた。そして社交場で作曲量をもらいながら、貴族が時におしゃべりしたり、時々政治外交をしたりする中で、名曲を奏でていた。茶道も千利休が、わび、さびの日本文化を極める一方で、その茶室で豊臣秀吉公が、各戦国大名たちを招いて政治外交をしていました。つまり、クラシック音楽はヨーロッパ音楽文化の頂点であり、茶道も同様に、200年前に大條家が仙台伊達本家から譲り受けた権力の象徴であった。このように比較しながら対話を聞いていたら楽しかったです。
- 茶室及び室内にある歴史的価値のあるお宝！ どれ程の町民が知っているでしょう。積極的なPRが必要だと思います。
- 茶室が使えるくらいに補修されたら、近くには小学校もありますね。子供たちの茶道部ができ、茶室を有効に使い、近隣の小学校、中学校、高校や、町内、町外の人たちにも利用する場になればと思います。
- ますます興味がわきました。町（役場）は、もっとアピール、周知を上手にしてもらいたいです。
- 地元にながら知らないことばかりで恥ずかしくなりました。こんなゆかりの地に住んでいることが幸せです。本当に貴重なお話をありがとうございました。
- 今回の3回の勉強会、全部に参加しましたが、時代を経た物語風になっていて、大変結構でした。ストーリーブックが充実したものになるよう、期待しております。
- 坂元地区は特に城下町なので改めて歴史的にもっと史実を掘り起こして光を当てるべきと思いました。よい企画でした。今後とも協力していきたいと思っています。
- もっと歴史の勉強をしたくなりました。



●大変良かった。次回も参加したい！

●いろいろな関係者から、ためになる話が聞けて良かったです。  
また、この機会は、文化・歴史に興味がある方々がつながるチャンスだと思います。

●大條家ゆかりの茶室が坂元にあった事、また、茶室が震災で被害を受けた新聞を読み、関心を持ち、今回参加しました。大條家の由来など、自分なりに知識が身についたと思います。

●埋もれている山元の魅力を発信する催しを設けていただき、とても良かった。  
このような催しとその魅力をもっと広く知ってもらうために、せっかくですからマスコミにもお知らせして、少しでも取材してもらえば、少しでも話題が広がるのではないかと思います。  
隣の丸森町では斉理屋敷を活用して、よくニュースで聞きますので、売り込みが上手だなんて思うことがよくありますよ。

●茶室のことについて、仙台と伊達家についての知識が高まりました。ありがとうございます。みなさん、お疲れさまでした。

●茶室。官民一体となつての保存が大切です。

●山元町の貴重な話をお聴きし、大変ためになりました。これからも町をあげて、皆様に頑張ってもらいたく思います。ライオンズクラブの一員として、できることはご支援したいと思っております。(東京日本橋ライオンズクラブ会員)

●茶室の復元までへの提案。  
四季折々の草木があるので、野点開催。併せて、和楽器等の演奏会など企画。茶室、庭、池、山門等、背景を活かし地域の人々、観光客に親しんでいただく。東京地域のライオンズクラブも応援します。

●石州流のお点前が優雅でゆったりとしていて感動しました。自分の学ぶ流派も少し考えなくてはと感じました。

●行政＝民間＝アカデミアの対話が持てたことは、非常に有意義だったと思います。

●有意義な勉強会でした。大いに研鑽を積むことができました。

2017年5月21日（日）  
ポラリスの勉強会 「学ぼう。山元のすごい歴史」

## 第1回 「線刻壁画」が山元に帰ってくる！





ポラリスの対話と学びの場 歴史勉強会 「八重垣神社が6年ぶりによみがえる」

2017年6月18日 八重垣神社社務所にて







世代や立場、業界を超えて、楽しい対話と学びの場づくりができました。  
みなさま、ご協力をありがとうございました。



学ぼう！山元のすごい歴史。 第3回「とことん味わう江戸時代の大條家ゆかりの茶室」



会場：徳本寺



茶室についての思い出の写真がたくさん集まりました。



音響の協力



掛軸「万寿無疆」



東京ライオンズクラブ桜田様からいただいた茶道具を使わせていただきました。



ポラリスメンバー（障害者や心のケアが必要な方）が資料準備、会場準備などを頑張りました。



学ぼう！山元のすごい歴史。 第3回「とことん味わう江戸時代の大條家ゆかりの茶室」



看板もアートに。



講師陣の打ち合わせの様子



受付業務もメンバーとボランティアで。



徳本寺本堂が「対話と学び」の場。



ポラリスメンバーも一緒に学びました。



表示も丁寧に。



進行：清水さん



徳本寺住職 早坂さん



山形大学 永井先生



石州清水流家元 清水さん



民話の会 庄司さん



コーディネーター：三浦さん



町の学芸員 山田さん





茶室の思い出写真



茶室についての思い出話



お茶会



石州流お点前披露



メンバーも真剣



お点前をじっくり拝見しました。



ポラリスの茶道クラブも大活躍





# 障害者とつくる「山元の魅力」を発信するプロジェクト

2016 年度ファイザープログラム～心とからだのヘルスケアに関する市民活動・市民研究支援

実施期間：2017 年 1 月～2018 年 1 月

(目的)

地域で孤立しがちな障害者や心身のケアが必要な世代の方々が、楽しく気軽に山元町の魅力に触れる「対話と学びの場」に参加し、「学ぶ」という楽しさと、新たな人とのつながりの場をつくりました。その学びの成果として、山元町の魅力を紹介する冊子「山元ものがたり」を制作しました。そのことによって、地域住民や山元を訪れる人に、山元の魅力を共に伝え広めていくという社会参加の機会を作り、地域ですてきに生き、はたらくことにつなげました。

(内容)

## ●「学ぼう！山元のすごい歴史（全 3 回）」

第 1 回：50 名、第 2 回 74 名、第 3 回 84 名、合計 208 名が参加しました。

「山元の歴史」についての対話と学びの場をつくり、世代や立場を超えて、山元の魅力を再確認する機会をつくることができました。特に障害者や心のケアが必要な方々とそのご家族が、堂々と、そしていきいきと学ぶことを楽しんでおられたことが印象的でした。歴史に興味があるメンバーたちが、この勉強会に参加するために、しっかりと体調管理する姿があり、「学ぶ」ことの意義をリハビリテーションの面からも感じることができました。このプロジェクト自体にも多くの共感を得ることが出来、新しいコミュニティづくりができました。



## ●冊子「山元ものがたり」制作

障害者と共にこのような生涯学習の成果物の冊子制作をしたのは初めての試みでした。

わかりやすく、そして山元の魅力を記憶してもらえるように、デザイナーとアートスタッフが相談しながら、ポラリスアーティストのイラストをうまく取り入れることにも力を入れました。アートを担当したメンバーが趣旨を理解し、丁寧に描き上げていきました。

アートでの参加のほかにも、勉強会開催のための資料準備、会場準備、受付、出張カフェ、あて名書きを含む郵送業務など、このプロジェクトを進める上で必要な作業に取り組み、新たな障害者の社会参加の在り方として大きな成果をあげられ、また今後もこの経験を基に大いに地域でいきいきと活動を進めることが出来ると期待します。



## ●冊子「山元ものがたり」の頒布

「学ぼう！山元のすごい歴史」に参加された全員に、この冊子を頒布させていただきました。

また、2018 年 2 月から 3 月にかけて、町内の中学 3 年生に卒業記念として贈りました。山元町には高校がなく、中学を卒業すると町外に通学となるため、その前に「山元の魅力」を知ってもらい、先人の功績に誇りを持ちながら、山元町の将来を担う人材になる子供たちの成長を願います。また、ポラリスを利用する障害者や心身のケアが必要な方と、この冊子を今後地域勉強会の資料として活用し、町の魅力を周囲の方に伝えることが出来るようになることも進めます。是非、冊子を基にした地域の方との勉強会も継続して続けていきたいと思ひます。